

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	757	自治振興経費	会計	01	一般会計	
基本施策	63	住民自治活動を活性化させる。	款	02	総務費	
施策	2	住民自治活動に対する支援体制の整備	項	01	総務管理費	
			目	14	自治振興費	
			細目	101	自治振興経費	
			細々目	01	自治振興経費	
基本計画該当頁	204	コード	652000		評価者氏名	山下 豊
行革大綱の重点事項番号		担当部課	名称		連絡先	43 - 0333 (内線)
			阿山支所住民課			

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	地区住民及び地区委員	成果(どうなるのか)	自治会の自主運営を促進を図るとともに、市と市民の連携の媒体として自治会を通じ市政への協力
	(※対象件数)			
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	伊賀市地区委員規則
事業内容	地区市民センター開設に向けた地元調整。 支部会議及び役員会開催。 地元市議会議員との三者懇談会の開催。 住民自治協議会と地区委員長の合同会議	状況変化等	経費については、自治会支部組織で運営している。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
自治会連合会阿山支部会議	回	目標 6 実績 6	目標 6 実績 6	6	6
阿山支部役員会	回	目標 10 実績 7	目標 8 実績 8	8	8
自治会と住民自治連合会合同会議	回	目標 1 実績 2	目標 1 実績 1	1	1
		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		
		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
自治会加入率	世帯数を分母とし、自治会加入世帯数を分子とする比率を指標としました。	%	目標 100 実績 91	目標 100 実績 82	88	90
			目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	住民主体での地域づくりを推進していく中で地区長の地区と行政の連携・協働に深く関わった事業も多く、幅広い取りまとめ等重要な役割を担っている。また、地域住民との情報の共有も図っている。
有効性	4	地区への啓発、取りまとめには地区長、また、支部会議は、重要な役割りを果たしており、自治会活動の促進、事業を進める上でも有効である。
達成度	4	計画通り達成できた。
効率性	4	支部会議等は、住民の要望、地域の活動と行政等の情報の共有に寄与している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	自治会と住民自治協議会との連携に努めている。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	
委託	事業内容	需用費			120	報償費			230	需用費			25	需用費			25	
		その他			600	需用費			100	役務費			3	役務費			3	
工事						役務費			33									
						使用料及び賃借料			359									
進捗率 (%)		事業費計(A)	Σ		720	事業費計(A)	Σ		722	事業費計(A)	Σ		28	事業費計(A)	Σ		28	
		事業投入人員	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200
		フルコスト (A)+(B)			6,480				6,482				7,228				7,228	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	720	722	28	28
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	720	722	28	28
	計	720	722	28	28
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				